

## 令和3年度岩手県技能士大会が開催されました



(関根岩手県議会議長祝辞)

令和三年六月一日、令和三年度岩手県技能士大会が盛岡市のいわて県民情報交流センター小田島組☆ほくろで開催されました。例年秋に開催していましたが、コロナ禍のため日開催とし、コロナ禍のため懇親会を行わないこととしました。大会では、当技能士会の水口勝士会長が、岩手県技能士会の会員や御来場の皆様とともに、匠の技の素晴らしさを発信することが重要であり、本日の大会がその契機となりました。御来賓の岩手県知事代理の商工労働観光部安藤知事、岩手県職業能力開発協会小野寺則雄会長から御祝辞をいただきました。また、岩手県議会議長、美穂子県議会議長、岩手労働局長、和田英人職業安定部長にも御出席いただきました。

当技能士会の会員には建築関係の技能士が多いことから、国土交通省東北地方整備局佐藤久泰建設部長に講師をお願いし「建設産業行政について」と題して御講演をいただきました。講演では、①長時間労働が常態化しており働き方改革が重要、②現場の高齢化と若者離れが深刻化する中、限りある人材の有効活用と若者の入職促進による将来の担い手の確保が急務、③建設業が今後地域守り手として活動できる環境整備が必要と課題を整理しました。そのうえで、新担い手三法（品確法、建設業法・入契法の一体的改正）などによる働き方改革の推進や社会保険の加入促進、公共工事設計労務単価による法定福利費の確保や建設キャリアアップシステムの普及促進など国土交通省が進めている対策について説明がありました。民間工事にもこうした取組を進めたいが浸透が難しいとのお話がありました。



### 祝 表 彰

(敬称略)

令和2年度

全国技能士会長表彰

菊池 岩男 (遠野地区)

照井 良男 (造園)

岩手県技能士会長表彰

なし (大会中止)

令和3年度

岩手県技能士会長表彰

高橋 浩 (北上地区)

大石 健一 (奥州金ヶ崎地区)

皆川 初雄 (東磐地区)

菊池 恭二 (遠野地区)

佐々木正一 (久慈地区)

大会では、岩手県技能士会の活動に多大な御貢献をいただいた五名の皆様に岩手県技能士会会長表彰として表彰しました。また、令和2年度全国技能士会連合会長表彰の伝達を行いました。この表彰は例年一月、東京都で開催される全国技能士大会で行われますが、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で表彰式が中止となったことから伝達したものです。最後に、菊池岩男副会長が大会宣言を行いました。これは、大会は盛会裏に終了しました。



令和3年度岩手県技能士会通常総会・第1回理事会が開催されました

役員の変更

《退任》  
菅原文男理事  
(奥州金ケ崎)  
《新任》  
岩渕清和理事  
(奥州金ケ崎)  
※任期  
令和4年5月まで

令和三年六月一日(水)午前一〇時三〇分から第一回理事会を、午後一時三〇分から通常総会をいわて県民情報交流センターで開催しました。会の総会では、水口勝士会長、磐城地区技能士会会長の尾形香当技能士会副会長の議長に選出し、議事に入り、令和二年度事業報告と決算に関する、事務局から新型コロナウイルスの影響により、岩手県技能士大会が中止となったことや、業務が縮小となったため、二年度の単年度収支が黒字となつたことなど、説明され、承認されました。業計画と、令和三年度事業計画の収支予算などが、原案のとおり可決されました。また、退任する役員を補充するため、役員を選任を行い、閉会しました。

令和3年度事業計画

- 1 技能士活用促進事業  
岩手県技能士大会の開催など
- 2 技能尊重事業  
功労者の表彰など
- 3 調査広報活動
- 4 諸会議の開催等  
総会、理事会、監事会など
- 5 会員拡大の推進

令和2年度事業報告

- 1 会議の開催  
総会・理事会2回・監事会
- 2 技能士カード当頒布 18件
- 3 ものづくり体験教室等への支援  
久慈地区技能士会
- 4 ものづくりマイスターとしての協力
- 5 技能グランプリの参加
- 6 岩手県総合技能展 実演
- 7 会報発行3回



令和2年度の収支決算 収入合計1,424,397円 支出合計498,136円 差引(3年度へ繰越)926,261円

収入の部	予算額	決算額	差異	支出の部	予算額	決算額	差異
1 会費収入	690000	690,000	0	1 管理費	440,000	331,950	△108,050
正会員会費	675,000	675,000	0	(1) 事務局	320,000	246,633	△73,367
賛助会員会費	15,000	15,000	0	事務費	200,000	126,633	△73,367
2 事業収入	270,000	48,000	△220,000	事務委託費	120,000	120,000	0
証明書等申請手数料	90,000	48,000	△42,000	(2) 会議費	120,000	85,317	△34,683
県技能士大会参加料	180,000	0	△180,000	総会費・理事会費	90,000	60,357	△29,643
3 寄付金収入	1,000	0	△1,000	各種会議費	30,000	24,960	△5,040
4 雑収入	30,000	1,008	△28,992	2 事業費	839,000	166,186	△672,814
5 前年度繰越金	685,389	685,389	0	(1) 技能士活用促進費	500,000	0	△500,000
				県技能士大会実施費	450,000	0	△450,000
				青年部結成促進費	50,000	0	△50,000
				(2) 技能尊重推進費	339,000	159,616	△179,384
				全国技能士大会参加等	80,000	0	△80,000
				技能グランプリ参加等	100,000	62,530	△37,470
				ものづくり体験教室	100,000	50,880	△49,120
				全技連交通共済費	9,000	7,526	△1,474
				全技連商品購入費	50,000	38,680	△11,320
				(3) 調査広報費 会報発行	0	6,570	6,570
				3 予備費	397,389	0	△397,389
合計	1,676,389	1,424,397	△251,992	合計	1,676,389	498,136	△1,178,253

令和3年度収支予算

収入の部	予算額	前年予算	増減	支出の部	予算額	前年予算	増減
1 会費収入	669,000	690,000	△21,000	1 管理費	420,000	440,000	△20,000
正会員会費	654,000	675,000	△21,000	(1) 事務局	300,000	320,000	△20,000
賛助会員会費	15,000	15,000	0	事務費	180,000	200,000	△20,000
2 事業収入	60,000	270,000	△210,000	事務委託費	120,000	120,000	0
技能士カード等申請手数料	60,000	90,000	△30,000	(2) 会議費	120,000	120,000	0
県技能士大会参加料	0	180,000	△180,000	総会費・理事会費	90,000	90,000	0
3 寄付金収入	1,000	1,000	0	各種会議費	30,000	30,000	0
4 雑収入	1,000	30,000	△29,000	2 事業費	477,000	839,000	△362,000
5 前年度繰越金	926,261	685,389	240,872	(1) 技能士活用促進費	270,000	500,000	△230,000
				県技能士大会実施費	270,000	450,000	△180,000
				青年部結成促進費	0	50,000	△50,000
				(2) 技能尊重推進費	197,000	339,000	△142,000
				全国技能士大会参加等	40,000	80,000	△40,000
				技能グランプリ参加等	0	100,000	△100,000
				ものづくり体験教室	100,000	100,000	0
				全技連交通共済費	9,000	9,000	0
				技能士カード当全技連支払費	48,000	50,000	△2,000
				(3) 調査広報費 会報発行	10,000	0	10,000
				3 予備費	760,261	397,389	362,872
合計	1,657,261	1,676,389	△19,128	合計	1,657,261	1,676,389	△19,128

投稿等のお願い

会員の皆様に投稿をお願いします。  
 内容は、情報提供・御意見・写真など、また会員個人の趣味に関することでも構いません。  
 投稿先は当会報の発行元となりますのでよろしく  
 お願いします。

入会のお勧め

未入会の技能士の皆様、ぜひ地区技能士会や  
 職種別技能士会へ御入会をお願いします。  
 心から歓迎いたします。

編集後記

岩手県技能士会大会を総会と同日に開催した。御参加いただいた会員の皆様に御礼を申し上げる。いわて県民情報交流センターの小田島組☆ほくろという大きな会場で開催した。コロナ禍で、参加人数の確保が難しかった。万全のコロナ対策と言えは、「酸っぱい葡萄」と言われるかもしれない。懇親会のない大会開催の記憶がなく、コロナの影響は大きい。  
 昨年度は多くの大会・会議・イベントが中止されたが、今年度はコロナ対策を行いつつ再開されているものもある。当技能士会の大会もそうだが、全国技能士会連合会総会が開催され、八月には若年者ものづくり大会が愛媛県で開催される。喜ばしいことであるが、主催する立場としてはコロナ慣れに注意が必要だと思ふ。  
 コロナワクチンの一回目の接種を終わられた会員もおられると聞いている。各位くれぐれも御自愛をお願いします。  
 講演では国土交通省東北地方整備局佐藤久泰建政部長に講師をお願いした。建設業における現場での高齢化と若年者離れが深刻化しているとお話があった。当技能士会の課題も同じである。同整備局では東北地方の専門工事団体との意見交換を行っているが、技能士会との接点はこれまでなかったとのこと。会員に国の施策の情報提供する場を設けることも当技能士会の存在意義の一つではないかと考えている。

発行日 令和3年7月1日

発行元 岩手県技能士会 020-3615紫波郡矢巾町大字南矢幅10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校内

TEL 019-613-4620 FAX 019-613-4623 E-メール iwate@noukai.com

発行責任者 岩手県技能士会専務理事 寺本樹生